

いよいよ平成31年度となりました。本年度は研究も生徒主体の授業となるように昨年度以上に先生方の協力のもと取り組んでいきたいと考えています。まだまだ研究主任3年目で迷惑をかけることもあるかもしれませんが、生徒が主体的に授業に取り組み、生徒自身の可能性を伸ばしていけるように教職員も一丸となり頑張りましょう。さて、本年度の研究主題は、以下の通りとなりました。

## 今年度の研究主題

生徒が主体的に学びに向かう授業づくり  
～総合的な学習の時間を軸とした、資質・能力の育成を通して～

ー昨年は思考の場面での協働的で探求的な学びを、昨年度は、生徒が考えたいくなるような課題設定に焦点を当て研究を推進してきました。そして、本年度は総合的な学習の時間を軸として、各教科が本校で育成を目指す資質・能力を意識した授業づくりを行うことを研究していきたいと考えています。研究の具体的な取組としては、以下の通りです。



### 各教科

単元を通して生徒にどのような力を付けたいか、この単元を終えた時の生徒はどのような姿か、を意識した単元の逆向き設計

～具体的には～

- ① 単元を通して生徒に付けたい力を意識した単元構想図の作成
- ② 毎授業のめあて（課題設定）、まとめ・振り返りの充実
- ③ 他教科との関連を意識した授業づくり
- ④ 総合的な学習の時間で育成を目指す資質・能力（知識・技能 主体性 表現力）、国際教育・キャリア教育との関連した単元課題の実施

数学の授業で学習することは、総合の国際理解教育で使えるのかな？

